

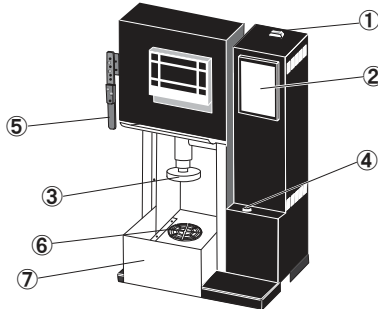
器70 歯科用鑄造器  
一般医療機器 歯科技工用加熱炉鑄造器 JMDN70753000

## ゼータF

### 【形状、構造及び原理等】

#### 1)装置外観図

本体寸法：幅380×奥行325×高さ593mm  
本体重量：21kg



- ①パワースイッチ  
②操作パネル  
③加圧プレート  
④キャストスイッチA  
⑤キャストスイッチB  
⑥リング台  
⑦保護カバー(ステンレス製)

#### 2)原理

キャストスイッチA・Bを連続で押すと、本体に接続されたエアチューブから圧縮空気が供給され、加圧プレートが下降しリングを押さえ込みその直後にリング上部で溶融された金属をリング（鑄型）内に鑄込む。

#### 3)仕様

定格電圧：AC100V 使用流体：空気(不活性ガス)  
定格周波数：50/60Hz 定格消費電力：50W  
最高鑄造圧：0.4Mpa 最高供給圧力：0.9Mpa  
周囲温度：-5~50℃(凍結なきこと)

### 【使用目的、効能又は効果】

加熱炉で溶融した歯科用合金を鑄造する。  
(ただし、純チタン及びチタン合金を除く。)

### 【操作方法又は使用方法等】

本機の詳細な設置方法や操作方法については、付属の取扱説明書を必ず参照すること。

#### 1)設置方法、組立方法

- ・本機の取付、設置は、当社専門のスタッフまたは、当社指定業者が行う。
- ・傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)などに対する安定状態に注意し、設置すること。

#### 2)使用方法

- 1.本機の、パワースイッチをONにする。
- 2.操作パネル上で鑄造条件の設定を行う。
- 3.加圧プレートの真下にあるリング台の中央に焼成リングを乗せる。その際、リング台に付与されている同心円のラインを目安にリングを乗せる。
- 4.リング上に鑄造する歯科用合金を乗せバーナーを用いて溶融する。
- 5.歯科用合金が溶融し、鑄造タイミングになった事を確認した後、キャストスイッチAを押したのち2秒以内にキャストスイッチBを押し、鑄造を開始する。
- 6.自動的に加圧プレートが上昇し鑄造完了。
- 7.パワースイッチをOFFにする。

#### 3)操作方法に関する使用上の注意

- 1.油水分や異物の混入していない圧縮空気を使用すること。
- 2.使用するリングは専用リングまたは同等のリング高さ50mm以上80mm以下のものを使用すること。
- 3.リングをリング台にセットする時は、リング台に付与されている同心円のラインを目安に、中心を合わせる。
- 4.溶融した歯科用合金やバーナーの炎を直視すると目を傷めるので、濃い色のメガネやゴーグルを着用して歯科用合金の溶融、および鑄造を行なうこと。

- 5.歯科用合金の溶融、および鑄造作業時は、耐熱性の手袋、およびエプロンを着用すること。
- 6.バーナーの炎は、溶融する歯科用合金以外に当たらないようにすること。
- 7.キャストスイッチA・Bを押し、鑄造を開始する時は、保護カバー内に手やバーナーがないのを確認してから行なうこと。
- 8.加圧プレートのパッキンは適時交換すること。
- 9.本器および高温リングを引火性のものや可燃物の近くに置かないこと。
- 10.鑄造後のリングは大変高温になっているため、取り扱いには充分注意すること。

### 【使用上の注意】

本機の詳細な注意事項については、付属の取扱説明書の「安全上のご注意」の項を使用前に必ず読むこと。

#### 【重要な基本的注意】

- ・本機を扱う際は、落下による破損と人体への影響を避けるため、平らで安定した場所で操作を行うこと。
- ・本機使用中は、電源プラグを抜かないこと。
- ・引火性のものや可燃性の物を近くに置かないこと。
- ・本機使用中は、本体を動かしたり衝撃を加えたりしないこと。
- ・本機は、添付文書の【使用目的、効能又は効果】に記載の用途以外に使用しないこと。
- ・本機は、歯科医療有資格者以外は使用はしないこと。
- ・本機は使用前に取扱説明書、および添付文書をよく読み、正しく使用すること。

### 【貯蔵・保管方法及び使用期限等】

#### 1)貯蔵・保管方法

- ・高温多湿な場所を避け、ほこり・水のかからない場所に保管すること。
- ・本機は、歯科医療有資格者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

#### 2)耐用期間

製造出荷後、正規の保守点検を行った場合に限り、7年間（自己認証による）。

### 【保守点検に係る事項】

#### 【使用者による保守点検事項】

詳細については取扱説明書の保守・点検の項を必ずお読みください。

- ・必要に応じて加圧プレートのパッキンを交換する。
- ・エアフィルターに溜まった異物・油水分は適時除去する。ただし、頻繁に溜まる場合は、別途エアドライヤーを設置するなどの対策を施すこと。
- ・本器を使用中に異常を感じたら直ちに使用を中止して取扱説明書に従って、点検又は修理依頼をすること。
- ・機器の点検や清掃、及びヒューズ交換を行うときは、電源プラグをコンセントから抜き、機器が完全にさめていることを確認すること。
- ・ヒューズ交換や本書の説明内容以外の分解、修理、改造は絶対に行わないこと。
- ・ヒューズは必ず指定容量（2A）のものを使用すること。

### 【包装】

機械本体、リング台、パッキン(1枚)、取扱説明書(1部)保証書(1部)

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元：オーディック株式会社

住所：〒553-0003  
大阪府大阪市福島区福島7-14-20  
大阪みづほビル内

電話番号：06-6451-7385

受付時間：9:00~17:00(土・日・祝を除く)

取扱説明書を必ずご参照ください。